千人斯ではないが百機撃墜を 目指して奮闘する猛鷲部騒が ある、野口部隊島田健二大尉 の率ゆる一膝がそれで、第一 大のノモンハン事件よりこの 方その勇戦と験果に對し植田 に浴した野口部隊の中でも敵

りをもつて外談と果敢な職間振りをもつて外談と果敢な職間版として恐れられたである島田〇〇は六日の戦果十二十三機を合し経験数独計七十七機となつたが島田大尉以下の最完成は是が非でも百機撃の記録を破られば還らぬと

明成には鴨の目艦の目で飛び は敷でこなさうと連日の如く は敷でこなさうと連日の如く ので〇隊勇士もこれでは念園 の百機撃墜も遠くはあるまい

あった、このよ

【〇〇高地にて七日鼓鯛通】五日以来〇〇高地一帶に

部隊と策應、ハルハ河、ホルステン河合流地點方面に井、玉田、吉丸の各部隊は逐次職果を擴張して敵をパル

小薬を有するソ聯機甲部除約四、五千を算し、これに對するわか包圍圏は刻々縮小されつゝありその殲滅は小薬を有するソ聯機甲部除約四、五千を算し、これに對するわか包圍圏は刻々縮小されつゝありその殲滅はと策應、ハルハ河、ホルステン河合流地艦方面に敷を追撃中である、同地一帯の越境外豪軍は最軍百臺、装上田、吉丸の各部除は逐次職果を擴張して敵をバルシヤガル高地附近に壓迫しポルステン河南岸に進撃せる岡

我鐵牛部隊の殊勳

【漢口七日

發國通] 武漢攻略

事變一

一周年の

武漢地區

民衆の反戦主和興論を掻き立てると、もに愈々敵將兵の戦 期してわが前面の敵は蔣介石 おり七・七記念日反撃決行の たり七・七記念日反撃決行の 北、江南の全線にわたり徴伏

一 を記し孝感、黄阪、宗卓等で を記し孝感、黄阪、宗卓等で を記し孝感、黄阪、宗卓等で

る書發表

日支國旗を没收

又も漢口佛租界の不法

更に荒唐無稽の 外力依存の場合 なる。

て組織する薬中青年協會ではとする占領地區内青年層を以とする占領地區内青年層を以とする占領地區内青年層を以

店に宿泊し七日午前八時州分店に宿泊し七日午前八時州分

七・七記念日に當り同胞に告とる地七日發回通」蔣介石は「香港七日發回通」蔣介石は

我軍の進むと

ものであつた。こ

敵も恐れる殺・

島田隊の念願百機撃墜

イル最級は七月の灼熱の太陽 郷の火盗を切つたのである、 郷の火盗を切つたのである、

く機動戦

政権の誕生



貴金属

單機をもて

學の任務を帶 一帶の敵陣地爆

岩間中尉の妙技 を撃退

激融の跡を物語つてゐる 州除發の生々しい彈痕を受け

高島易斷所

高島の活斷こそ 千金の價値!!!

べきか或は退るて守るべ こ そ 備みより

の行動を起するのと豫想したの毛利部隊は支那側が七月上の事變記念日を期し何等かの毛利部隊は支那側が七月上

海中 | おより猛進した小林部隊も同き | 青邊諸部落の磯政語窓を寝

州道襲の敵

無即数の設器

これるのち無事基地に翻選 る激戦を展開、敵戦一を撃

又一部は六日朝石

運命の勢

的損害を興へた、なほ確報に的損害を興へた、なほ確報に

第一線にあつた敵六百六側

敵を爆碎

高安方面蠢動の

一個してゐるが、我方として

・ 水南昌西南方警備線外にある
○日を期し小線な策動を企機
○古を察知した我各部隘は朝せるを察知した我各部隘は朝

を加へこれを全く沈默せしめた を加へこれを全く沈默せしめ た特に高安方面の敵はわが荒 鷹に不意をつかれて周章狼狽 た約三百の敵兵及馬匹集團に 強強なる爆弾を浴せてこれを

慶祝トラット 一次ロ七日強調通)七日午前 一次ロ七日でしかふるや ここもの

部局は右折觸の途中武装せる について折觸中、奇怪にも工 について折衝中、奇怪にも工 泌原科 小児科科

あす外、 陸聯合協議開

潮州市内の殘敵掃蕩

に向け酸道抗調したが、一方法干渉するものとし租界雷昂 とればいる

標路を包囲し、青年協會々員 の検問、検索を行び日支國族 約五百枚、宣傳ビラ約四千枚 後收の上、會員の一人楊鐸を 後收の上、會員の一人楊鐸を 部局側において應諾したが、 部局側において應諾したが、 工とについては事前に武漢特 いて服器してゐない」と稱してゐるが、率中青年協會では 中國青年が、中國民衆運動に對し不 る純眞なる民衆運動に對し不 る神眞なる民衆運動に對し不 と一沙するものとし租界雷局 に向け嚴重抗議したが、一方 租界在住の中國

の日く

出来であるであらうか のために動員ざれねばならぬ 今百の如き國家大事の秋、 れがざう

で良い敷果があらうか 治的なものを一色に譲りこめ しつかりと

闌

都市對抗陸上競技始る

泉玉公園陸上競技場に

▲淅洲馬術選手権大會 於○

全滿馬術大會

す

元 B

一、同じく特別集會 午後 一、同じく特別集會 午後 一、同じく特別集育 一、事製二周年特別豊拜 一、事製二周年特別豊拜

市内轄町洋土宗長春寺ではかれて工事中の境内を関む花崗れて工事中の境内を関む花崗の赤進を受け記念に合石に、新進者の名を彫込むから申込まれたいと

長春寺玉垣寄進を募る

少くとも一豪宛のラヂオを備が法として全隣の関と県校に方法として全隣の関民県校に方法として全隣の関民県校に方法として全隣の関とにまで樹

せるにはデオより外にはなお出来事を早く一般に知らな出来事を早く一般に知らな出来事を早く一般に知らな出来事を早く一般に知らな出来事を早く一般に知られるいろいる。

澧州關銘刀試斬

100

日

記

時講演「未定」

の通り行事を決定發表町浮土宗滿蒙山長春寺のお盆の行事を決定發表

へつけ、國民學校を通じて

○部隊 ○部隊 ○部隊 ○部隊 ○本務中等學校整上難拔大會 於兄玉公園了一ル 参第二回新京水上選手權大會 於大同公園了一ル 一部二回發則展覽會 於兒玉公園 一部二回發則展覽會 於兒玉公園

▲日本慈督教會
一、日曜學校 午前八時半一、朝の禮拜 午前八時半一、朝の禮拜 午前八時半一、朝の禮拜 午前十時半一、朝の禮拜 午前十時半一、朝の禮拜 午前八時十二、聖書學校 午前八時十二、聖書學校 午前八時半

國都建築の煉瓦需要 れ位要るか?

市公署で六日より調査開始 その間煉瓦配給停止 けの数量を増配する事になったがこの調査結果による配給 統制が實施され」ば首都全面 に亘つて建築が活氣を呈して 來るものと各方面から大いに 期待されてゐる

所も出來たので、來る二十 の二国地議盆を養み、徐興に 登歴座供養を營み、徐興に

手に在つた子安骨地臓線を耐に加工の上建立、本堂左に保存するため、同寺本堂に保存するため、同寺本堂を開けるれたので之を永久

長春寺地藏

ラヂオを

が開 数に順次普及させると云ふ方が開 数に順次普及させると云ふ方 高風を見込み之は来年度業算 として計上する豫定となつて が 受信器の備付に付いては特に でこれについても極力造力す いにな ちず實現するものと見られてゐるので必ず ちず實現するものと一般から 非常な期待をかけられてゐるので必ずす ちず質現するものと一般から 弘報處中心に普及

であるが、今度館々大々的に 関して一般民衆への政策その 映書等の各弘報關係機關を動

はか、各學校を通じ地方物をもれて、各學校を通じ地方物をもれて、ことに請合が、然し政府ばかりの教したいと折角努力することは請合が、然し政府ばかりの教したいと折角努力するつとは一個競爭文には、ことで電かりだ、然し政府ばかりの教に、然し政府ばかりの教に、然し政府ばかりの教とも出來る限りの便宜なのとで電から、然し政府ばかりの教とも出來る限りの教育が、然し政府ばかりの教育が、然し政府はかりの教育が、然し政府ばかりの教育が、然し政府ばかりの教育が、

ランの喧嘩

協和會全滿省聯合協議會は七月下旬をもつて終了されることとなつてゐるので、中央本ととなってゐるので、中央本の開催準備を開始するが、十十五日迄には準備を完了全聯專的提達者が、十十十五日迄には準備を開始するが、十十十五日迄には準備を完了全職等 注目されてゐる

正日されてゐる

正日されてゐる

正日されてゐる、類型と

一九)は李の言動に不審を抱

一次ので何店員は大郎で後を

にびられ時局下萬般の社會

かれたと思つて逃走しようと

のは北邊振興、開拓、生活

ところ、同店々員何昭蔵者

で初級採用、分科委員會等の

れぞれ逮捕されたが、主犯本

るる。

全國聯合協議 協和會 の準備開始さる

東髪記念日に相應しからぬ風 火の鳥女紅事髪記念日に相應しからぬ風 火の鳥女紅本の鳥の 大の鬼女紅を 大の鬼女紅を 大の鬼女紅を 大の鬼女紅を 大き かんしんが、女一人を終つての母 部中断智力 社丹江圏明街伊藤工務所食堂 京城行の元女給 會

二十七日頃牡丹江を出蒙したま、何時になつても使りがないのではじめから計畫的に謀ったものか行方不明となつたれたものか行方不明となったので中央通署に八日所在捜査

般に開放した

偽電にピックリ

快会での一一年中投金 下間市秀島通町三三七一相澤 浩君〈二一〉は六月廿八日百 片園持つて徴兵検査のため故 郷佐賀縣藤津郡吉田村の叔母 森田ミエさん方に赴いたまゝ 行方不明となり、同君は病弱 のところから関家のお役に立 たないのを悲観して渡浦入京 した形跡なりと郷里親幹から 人日中央通署保安保へ所在捜

兩替をしてやる と虎の子頂戴

殺車するまで大分時間がある 牛前新京牌に到着、签山行が は急用で林郷に障るべく六日 ので符合量をぶらくして 精米所方元永沫君 二二五

をまた 今泉洋行 大連市場ビル 車等®2116 半針度包 老針度包 五針度包 (含數用) たか、つたと判り、でくなって日本橋通派出所に泣き 込んだが、この種籍技能欺は 今春より数千国となく金寨洋 行を舞台に行はれ何れも日本 語の判らない半島人で金を持 つてゐるとみれば巧に近寄つ でまんまと虎の子そつくり頂 数するなど常局の眼を掠めて

板

電話

に上つてゐる 一本でに被害金額千五、

從事員募集

里見岸雄氏來京 最近「國體の科學的研究を以つ と完成して日本思想別に一轉期を 最近「國體との研究」の著書 を天等に講演の旅を設力して、ある里見 を不等に講演の旅を設力のよある里見 を不等に講演の旅を設力の多書書 を大等に講演の旅を設けてる が八日來京憲兵匠、治安部 で公常講演の旅を設けてる が八日來京憲兵匠、治安部 で公常講演の旅を設力 を設けてる。 かのと、治安部 で公常講演の旅を表する。 の書書

及び高春里(三一)

埋め、窃取した現金の数で過打惨殺した

質は殊動の質商店員何君)

八日は小暑

家に立寄つたところを が関連されている。 が修設 が修設 が修設 が修設

主なる放送

==

百

九

一回全補馬衛協會主催の第 場で奉行される、種目は馬場 が全補初めての催しであり、 が全補初めての催しであり、 か全補初めての催しであり、 も公開されるので非常に期待 も公開されるので非常に期待

八日は暦の年二十四節のうち の日の出時刻午前五時三分日 の日の出時刻午前五時三分日 の日の出時刻午前五時三分日

内賞を授かり面目を施したが一事は副總監及び司法科長より で、何君は滿人間に於ける

署員を感激せしめてゐる〈寫〉和順署長は自ら小房身に出張和順署長は自ら小房身に出張 遊佐馬政局長 本がた電馬購買の要務を帶び 大かた電馬購買の要務を帶び 大かた電馬購買の要務を帶び 大かた電馬購買の要務を帶び で九日東土、期間は約一ヶ月 大がた電馬購買の要務を帯び でカロ東土、期間は約一ヶ月

羽衣町二丁

プール開き

李海山の娘某(十二) 李が持ち出して逃走し 李が持ち出して逃走し

炭長地訂 こ四番正 本紙八日附七面部であるは湯後長四部であるは湯後長四部で

グランド

公會司

ルは八日より

商 潘鐵社員消費組合

市内目校の場所 在

茶ガ 選・本人來談のこと 経験の有無を問はず高級・優

父梶山又吉儀昨年來別府にて 月一日死去致候間此段御通知に代病氣療養中の處薬石効無く去るし へ謹告仕候

照骨ありたし

大連市静浦方面に

小大島高林梶 喜久馬

で佛式を以て執行可仕候。 新太**宣**次正 吉郎夫郎登



パック、プレスト、リレー等の。終つて選手連の自由型、 、同二時半より、リレー等 修蔵式あり、修蔵式あり、

特選三中井石鹼陳列 絹入タオルとい 化罐三婦 婦人靴下(箱入)趣味の塗下駄 箱入シャ 中 瓶詰詰合せ ツと靴下 ハンカチーフ 立 陳列 夏布團陳列 (1階) 2階) (間) ()階) 陳列

陳陳二四 陳列 (個) 日間 三階 (三階)



の日明

ひぜは曜日

にど完成、封切りに多大の期 監督作品「鐵血悪心」はこの 歴映高柳春雄脚本、山乃英三

豆映畵常設館

演映が二年計畫で の中に生か なつて来てゐるもので、この中に生か れまでは他でも手を出して を滿に常設 この質はモノの嚴選主義に この質はモノの嚴選主義に この質はモノの嚴選主義に



幸子

ショウ

南海の幻想曲

代絹

立のと





鳩居堂製

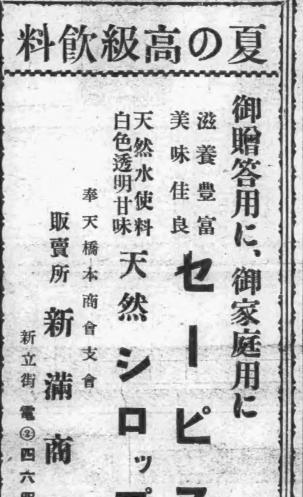
筆墨

•

西七七〇番

嵬





濃 軍人の方は特に 關 御相談に應じます 軍刀刀作、 刀短袋刀 刨

****************************** 日 畤 六 日





物の道理が分らん

ないのだ。ないのだ。とれて、相名の限を通されば、何一つ御自由になるに、相名の限を通されば、何一つ御自由になるいのだと

持ち出すと 思ひましたご用人さんに気兼ねをし遅でねえ……殿様は、い

から、お殿様にさう言つて下さい……』

佐兵衛老人が、今漢然と不 変を備えるのは、たゞ自分と 利害の臓係の多い芹澤家の 運命に関してであつた。 吉は最前から佇んでゐた。 急に目の前が暗くなるやうに 想はれて來るのであつた。 の庭の裏木戸の違りに、お

仰天し

用人部屋から出て來た仲間 の叉助は、思ひがけないお吉 の姿を見ると、びつくりして

から、お殿様におり言つて下んだが……又助さん、後生だんだが……又助さん、後生だ 吉堅甲一丁目 超5977.5604.4208

手形交換選(八日)

1. 141. 1111. 1 · 14 · 18

②電業御案內

切に御取扱ひ願ひま

修理して御の折柄故障の

カツ 本東京 人網 本東京 人網 本東京 人網 本東京 人網 本東京 人網

先代から三十年間も用心を 動めて、妻も娶らずこつこつ を爪に火を黙すやうにして警 を派に用立て」なるのであ る。その金を利息共に勘定し な。その金を利息共に勘定し

市况 111 公司 25 公司 112 25 公司

生十九八七現 生十九八七界 生十九八七安 月月月月月 ●月月月月月 ●月月月月月 限限限限級 物豆麼限限限級 物豆醛限限服队

れば成功す

階下七〇剑

銀座 電主六四

河東

連日 明日 超 像 杉 和 澤村國太郎 ら出發 は先 會 上げます 喬

4

五 之助 0 0





で、黄色く薬んだやらに見え いやもに佐長衛老人の顔は、 いやもに佐長衛老人の顔は、

况前場

劍

定

大

會

同證整

大小料

札札一

金金刀

五三一 圓圓圓

1,54

声鞍馬天狗嵐寬霧鄉十八番

四日

怪談映書週間

明定

社会の棋本連は、時代の風湯やうな不要な時代にも拘らずが、不絶余震に揺らいである

倫教金塊・一七片八分三 ・ 一七片八分三 ・ 一七十八分三 ・ 一七十八分三 ・ 一七十八分三 ・ 一七十八分三

B

七月

十五日まで

H

間朝八時より

夕八時迄

2 - X

明日の踊子

しま

3

京東

條通

大和新館

新京並に奉天支部大日本刀劍研究會本部

らんことはあるまいツ山 海外經濟電報

界の権力

威

者本阿彌光美先

生精來神

の作興は日

刀に

相田佐兵衛老人は、悲しさらにから言つて控帖に目を落としたが、急にまた激しい愤怒が老人のひからびた體中に燃え上つて来たと見えて、燃力で行つたのか……お前が 腹然とした表情になつた…… の姿を見ると、佐兵衛老人は

又助が、から言つてお吉を 追ひかへさうとして**るる**とこ ろに、奥から相田佐兵衛が出 て来た。 のことは俺がうまく申上げて一般烈は、お客守だ。……酸烈は、お客守だ。……酸

女道業ひとつするではなし… な……損者はな、若い時から なれるではない。 お助りがないよ」 お古は、疑はしさうに、又 助をぢつと見つめてゐたが、 『又助さん……姿は質劒のお 順ひなんだよ。酸様に一寸お 目にかゝれば、それでいゝん

> 産市况 京

桜資の栞

東京株式 新東京株式 新東京株式

各姊株式市况

HILL CHILLIE 東も三東ま二南と時碧とれ黒と 店を御利用願

目の人 肉身を置てに社と地とを時は置外の手達を生ずる時は置外の手達を生ずる時は置外の手達を生ずる時を得て、意理の透展は望めたる行先きを再と丙が青け来るべし

数でで、 利用下さ、 利用下さ、 電業相談小電業支店內

帝部分 青春野球日 電(三回 春野球日

7,0 4, 32 8, 25

1,55 5, H 11,30 5,45 6,0

漫 ロッパの子守唄

か何か、有利な株を買ひたいよ買りてよい株、買つてよい株は買ってよい株は 七掛から八掛日歩最低率金 は一株でも懇切叮嚀に

振興洋行證券部新宗支店 間中雄し次衆進呈 八十五四次 電話士 十の妻

朝來敵退却



(日曜日)

に向つて潰走する外震ツ勝軍 は架橋破壊されてゐた」め河 畔の各所に殺到大混亂に陷り わが軍の砲撃に遭ひ大打撃を 受けハルへの洗れは敵の死體 で充満してゐる

(東京國通) 長き通りでは去

『弦に東京會談に對する

戦意喪失のソ

聯軍

支那兵より弱

七日夜の戦闘狀况某

参謀 談

に後等ではないことでも対して持ちないことでも対して、 をでも対して、 をでも対して、 をでして、 をでいて、 をでいて、 をでして、 をでいて、 をでいる。 をでいな。 をでい

が八日午後四時還表 8 一昨六 中南支爆擊



全商品

電圖六六五六

るの戦闘においてわが軍は多 の戦闘においてわが軍は多 で潰走する敵を急追中である で潰走する敵を急追中である

各所に敗敵を掃蕩中で表後陣地を奪取したわ最後陣地を奪取したわ

敵陣に巨彈の雨 【〇〇基地八日酸國通】わが

¹ 殺到大混亂

果京會談、

中央現地意見一致

体工部局の

市政府態度强硬

界隔絶も已む得すとしてあるる 界隔絶も已む得すとしてあるる。 な機響は異変記念日大會役員 の公職にあり、これが検束、 前局を訪問、宣傳輸員の不法 部局を訪問、宣傳輸員の不法 部局を訪問、宣傳輸員の不法 では租界 では租界 では租界

来京國都ホテル

事往來

河敵屍で充満

畏し、敍位

0

央現地南富局間に完全なる意

調整を選げ萬全の對策を 要軍兩當局の連絡會議を を軍兩當局の連絡會議を もが方の態度につき最

現地側代表を加へて細目的部を得たので午後二時から更に

が、白族をかゝげ投降す

職車破碎二五〇 職車破碎二五〇 「海拉爾八日發國通」今回の る廿日以來滿領に達勝四個旅團」 「本出岸において暴威を浸したが相大ぐわが軍のを とこめたが相大ぐわが軍のを とこしてるたが相大ぐわが軍のを

で 大なるかを知り得ると表にあり、 で 大なるかを知り得ると表にあり、 を 大なるかを知り得ると表により、 大なるかを知り得ると表により、 大なるかを知り得ると表により、 大なるかを知り得ると表により、 を かを知り得ると表により、 を かを知り得ると表により、 と かを知り得ると表により、 と かを知り得ると表により、 と かを知り得ると表により、 と かを知り得ると表により、 と かを知り得るとまにより、 と かを知り得るとまたれり、 と かるが、と の 他 は 二百五十に達し、 と かを知り得るとまたれり、 と かるが、と の 他 は 二百五十に達し、 と かを知り得るとまたれり、 と かるが、と の は 二百五十に達し、 と かを知り得るとまたれり、 と かるが、と の は 二百五十に達し、 と かるが、と の 他 は 二百五十に達し、 と かるが、と の 他 は 二百五十に達し、 と かるが、と の 他 は 二百五十に達し、 と かるが、と の は 二百五十に達し、 と かるが、と の 他 は 二百五十に差し、 と かるが、と の 他 は 二百五十に差し、 と かるが、と の 他 は 二百五十に差し、 と かるが、と かるが、と かるが、と の 他 は 二百五十に差し、 と かるが、と かるが、と かるが、と かるが、と かるが、と かるが、と の 他 は 二百五十に差し、 と かるが、と かるが、と かるが、と かるが、と かるが、と かるが、と かるが、と の 他 は 二百五十に差し、 と かるが、と かるが、と

か空軍が撒布する投降動告の 対ル三角地帯に全滅の運命が た ガル三角地帯に全滅の運命が た ガル三角地帯に全滅の運命が た ガル三角地帯に全滅の運命が た 対ル三角地帯に全滅の運命が を 實に夥しい大損害を漂つたと 変に夥しい大損害を漂つたと 変に撃しい大損害を震つたと 変に撃しい大損害を震つたと 変に撃しい大損害を震つたと 変に撃しい大損害を震つたと 変に撃しい大損害を震つたと を動いてるる敵軍を加算に が変すべき機関に 対いこれを粉砕すべき機関 が変更しめたものである とを

を壁はにとに算がヤ来の 非常原理 (東京國通) 南京總領事件に悲壯な殉職を選行南氏の外務書記生宮下玉吉、船山高場では八日午後二時から所述祭壇の再面が外務書記生宮下玉吉、船山市が終れた。一個大学を入り、神職の所属の外別、中では、大学を入り、中では、大学を入り、中では、大学を入り、中では、大学を入り、中では、大学を入り、中では、大学を入り、中では、大学を入り、中では、大学を入り、中では、大学を入り、大り、大学を入り、大学を入り、大学を入り、大り、大学を入り、大学を入り、大学を入り、大学を入り、大学を 書記生慰靈祭 事件犠牲の

の見えぬ間は腕が鳴つて弱る 喜びで追ひ廻しやつと子鶴一 の見えぬ間は腕が鳴つて弱る 上空敵 十機と渡合ふ

「開東軍司令部八日午後五時四十五分發表」(一)本八日拂曉我が軍はバルシャガル高地の敵最後陣地を奪取せり(一)敵は本朝來退却を開始し我が軍はバルシャガル高地の政策を除い、第二軍橋も完全に影降第三軍橋は福脚を破壊使用不可能に陥りついで地上敵部隊に爆弾の雨息が正立て敵軍は動揺し携端來獲々と後退を開始した。これと相呼應して行動を起した精鋭山縣、吉丸、玉あつて僅かに徐鳴を保つ敵軍を一擧に強減せんものと七日午後九時を期して行動を起した精鋭山縣、吉丸、玉あつて僅かに徐鳴を保つ敵軍を一擧に強減せんものと七日午後九時を期して行動を起した精鋭山縣、吉丸、玉あつて僅かに徐鳴を保つ敵軍を一擧に強減せんものと七日午後九時を期して行動を起した精鋭山縣、吉丸、玉田、岡本、潤井の諸部隊は折柄の實際を置して勇猛果敢なる攻撃を敢行し敵橋頭陣地の第一線を確保するや全線に亘つて敵軍は動揺し持端來獲々と後退を開始した。これと相呼應してわが荒濫は八日午前八時二十分〇〇線に亘つて敵軍は動揺し持端來獲々と後退を開始した。これと相呼應してわが荒濫は八日午前八時二十分〇〇線に亘つて敵軍は動揺した。これと相呼應してわが荒濫は八日中前八日午前八時二十分〇〇線に亘つて敵軍は動揺した。これと相呼應してわが荒濫は八日中間が関係に対して、これと相呼應してわが荒濫は八日中間が大力である。

本と全軍の稱識の的となって ある、一般に関軍は日本軍を 絶對的に信頼、將校はじめ一 兵に至るまで牢固たる信念の 下に行動しこれがため實験に あたつて優秀な歌闘力を接揮 共產百

一千を痛撃

十五

師

辻の

回五十銭 賽山

前

荒鷺基地に瑞祥

果敢、敵陣を制

象雨雷鳴の中に

紅灸



【頁二十刊夕朝紙本】

電話 新新京 印稿發刷所行人人人

商

極甲板

政位の御沙汰あらせら即派で批烈な戦死を思

の可憐な子鶴の の結果取敢へず の結果取敢へず

思はね瑞徹に荒霊連は有頂天 でがわざわざ足を運ぶ有様、 でがわざわざ足を運ぶ有様、

で「神護恭けなし敵機現れ」と」大張切りで部隊のマスコ

学段として生れた。 一八三九年から四一年まで 一八三九年から四一年まで 一八三九年から四一年まで の阿片戦争の結果として、英 に全を獲得した。これは一八四 定を獲得した。これは一八四 にまる。 祖界は新くして、英 が、これが支那に對する侵略 が、これが支那に對する侵略 であつた。 和界は斯くして諸 であつた。 和界は斯くして諸 であつた。 和界は斯くして諸 であつた。 和界は斯くして諸 であつた。 和界は斯くして諸 であつた。 和界は斯くして諸

絕對的

全幅的支持

記念日の近衛公

を強調、これに對してるる を強調、これに對してるる を強調、これに對してるる を強調、これに對してるる を強調、これに對してるる を強調、これに對してるる を強調、これに對してるる を強調、これに對してるる を強調、これに對してる。 と言明した點、板垣離相が を調明した點、板垣離相が を選べた點が大々的に報道さ と遠べた點が大々的に報道さ と遠で、た點が大々的に報道さ と遠で、た點が大々的に報道さ を強調をしてのよるのも 國家總動員參加

當相構元で行のし邦中く潜を的命吾十變れ使み使の難ののをすつ新紀で事職更る英

興

H

本の態度支持 **新支那中央政権の樹立待**望

するところは東亜共同慢理論 に立脚する明朝なる新中央政 あり、その時においてはイタ り」は日獨兩國と共にこの新 政権を承認し日本の極東新平 なし以て洋の東西を通することで の世界平和を獲得するにある を邦イタリーの最も大きな好 意と協力こそはわが國民の齊

體操競技士

廿三日商

業で學行

等行した全端都市對抗成績と 事行した全端都市對抗成績と 原へて八月十八、九、十日の 加へて八月十八、九、十日の はする達

れるが、主なる要項は左の通二笠小學校)においで開催さより新京商業(兩天の場合は一般大會は來る廿三日午前十時間大會は來る廿三日午前十時間、

浦 鐵 社 債條件 【東京園面】 滿鐵社債四千萬 園の發行條件については七日 興銀から發表されたが、內裹 引け六百五十萬園、公寡三千

一、利率 年三分四厘 ・ 競行價格 額面百圓につき百團 ・ 震湿方法及期限 十三ヶ年、但し三ヶ年据置後毎半年、但し三ヶ年据置後毎半年、但し三ヶ年据置後毎半年、但し三ヶ年据置後毎半年、但し三ヶ年据置後毎半年、日本の同月二十六日までに完ける。

日より二週 中

操作を同じゃ で支那要本と には用地域に於いて日本と で支那要本と には用地域に於いて日本と で支那要本と である。

(OE)

八月十日幸に長溪縣赤田河口に漂着するを得た。 地現在の福州の北方、一地現在の福州の北方、一地現在の福州の北方、一郎一郎一郎を許さい。 「福州観察使、交代の際からない。」 をはて、歴史日本の公公 を信ぜず、又上陸を担む

工業實習所本 本日民生部令をもつて工業實 本日民生部令をもつて工業實 者件が左の如果力認定 は工業業質習所を卒業したる者 は工業業質習所を卒業したる者 は工業業でよう高等の は工業業では 他別人ある者を認む を関われる者と認む を関われる者と認む を関われる者と認む を得せ 本令は公布の日より之を施

此道

暑中

十五

至 自 月 月 十 H,

A

期 間 四

Ħ

電包四八七六 軍③六五八一 19日八〇一 中三0110日中 ■③三七九五 (3) 六大五六 ③三八〇五 五七三

10三七二九

御家庭 開始答用に E

逸

價記取品し經

左

3

\$



山澤品價特共店各)出賣大元中 御ど 提加 揃 ig

や吳服店 HAIT IS

この取引增大

が 一回評議員會 満洲能率協會第一回評議員會 高端州能率協會第一回評議員會

(〇、等外三 大連金東、 大連金東、 新黎

| 分三五秒四) | 分三五秒四) | 学)4 公洗、 | 学)4 公洗、 | 単七〇、複1 | 二、一二、 | 二、一二、

100元 100元

業用等トス業出等トス業出事が、業のでは、、工場を、本等、工場を、本等、工場を、本等、工場を、本等、工場を、本等</li ンェヴトル

リ七月十一日迄ニ報告スペシ告ノ件 遠

に通じ 間はず

ドコ

力



予がき

情で九人七六五四三二二一

第一 清 着 十 人七六五四



八〇〇米、

等外四二31五配票 外四二31五配票 九、配票 九、配票 加、加。 加。2

八〇〇米、



八四二〇、 第一一四三〇、 3大堂

二1、1100米

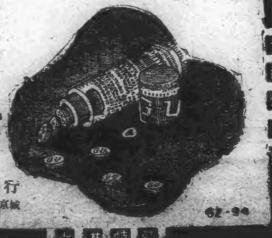
外四七個制 五〇團七、2 四〇4 2 四〇2 四〇4 2

短期內服特效藥出現!完治者續出

治淋特效成分G-U-サイドはあらゆる在來療法を根底から覆し 今日迄敷子 萬の全治者を出して現代醫學史上に燦然たる光を放つようになつた。 本剤の作用は從來の姑息的治淋剤とは根本的に異り體內に入るや直ちに殺菌 落菌。喰菌の三大作用を發揮する爲め。はやいのは二三日の服用で止膿。止 痛、淋糸消滅の頓挫的效果が現はれて今迄の淋藥には經驗されない不可知の 特效作用を呈する。

G-U-サイドは亦外地傳染の頑症並に女子淋疾に對しても同樣なる效果を發 揮すること勿論である。婦人科疾患の大部分が淋菌に歸因することは臨床統 計の示す所でこれは由々しき問題である 國民の體位向上種族保存の質めに 政へてサイドをお奨めする次第である。

(全國有名義 宗販賣) 沿湫碧効成分凳見 料 大連·米國羅府·臺北·京城





お茶と茶道具は 4 話 3 t t 遠 0



すまでもありませんが、殊

たいます。 なります、味噌の中に入れ、多量の時は砂糠と油に入れ、多量の時は砂糠と油に入れ、多量の時は砂糠と油に入れ、多量の時は砂糠と油に入れ、多量の時は砂糠と油がまきますと、これは食慾を増かける。

思ひます、鬱油ほ夏向きのも を強が第一、椀などにはこれ ほど適したものは見つかりま もん、一體に鬱油はカビが出 るとどうにも仕方のないもの

本で一番最初に紙幣が造らいで、明治五年には「明治通 これのは、後醍醐天皇の時だ 費」といふ新しいてのません、現在費つてるのでは徳川二代將軍秀忠公 質つたもので、百圓、五十 20 大年代に越前顧井の股標松 りました、春末にはそれが著 60 二十銭、十銭、十銭の九種類あ 次年代に越前顧井の股標松 りました、それから明治十四 銀河で幕府の許しを受け紙幣 年には古いものと取り替へる ために改造紙幣を出し、これ でのだ當時も、政府はこの紙 この紙幣は明治十六年二月末 後 20 大野田に苦心し「大政官札 まで使はれてゐました、 長 20 大野田に苦心し「大政官札 まで使はれてゐました、 長 30 大野田に大政官人 40 大野田に大政府と 40 大野田に大政府を 40 大野田に大政府に大政府と 40 大野田に大政府と 40 大野田に大政府が 40 大野田に大政府と 40 大野田に大政府を 40 大野田に大政府と 40 大野田に大政府に対域的 40 大野田に大政府が 40 大野田に大政府と 40 大野田に大政府が 40 大野田に大政府と 40 大野田に大政府と 40 大野田に大政府に大政府が 40 大野田に大政府が 40 大野田に大政府が 40 大野田に大政府に大政府が 40 大野田に大政府が 40 大野田に大政府に大政府が 40 大野田に大政府が 40 大野田に大政府が

水兵、の書があり、五圃 おったので「水兵札」とか「 銀治屋札」とか呼ばれました からして種々な紙幣が設行されたので、日本銀行では此れ を統一するために先づ一圃紙 ドを發行しました、これが今 日の紙幣の始まりで、裏には 大黒天の繪があつたので「大

お母さま

御用心を

お台所メモ

うになる。お母さんもやつと 幾らかこれから樂か出来ると 製ふのですか、さてなかく 要心はなりません。むしろ目 が離されず世話のやけるのは

た、これは一圓の駅行で二種の紙幣を

んに危險

ぶりの癖

現在 通用してるるものは五圏は菅原道質と北野天満宮、十圓は和氣清磨と護主神社、甘園には藤原鎌足と淡山神社、百圓には悪隆寺が印刷されてゐます、今でもよく十個礼

他に大正六年に十銭とか十銭 きか五十銭といふ小額紙幣が た、現在の五十銭といふ小額紙幣が た、現在の五十銭といる小額紙幣が た、現在の五十銭といる小額紙幣が た、現在の五十銭といる小額紙幣が

て除るか

毛は繊維自身に蛋白質を含む「えるのです、若し簞笥や行李外の食物の汚れ、糊の外、絹や「温氣と温度が加はると微が生微の原因となるものは脂肪以」ので免角微い。これに適度の

て置く事です。 に置く事です。 に置く事です。

京

(東京)週間を順

無線

でも早く取りのぞかねに窒息死を変しますか

参加へて弱火では

では、色々と繪に變遷があり 幣は、色々と繪に變遷があり

刷つてあつたからです。こ ち大正四年まで十圓札に送 ち大正四年まで十圓札に送

喜ばれます

を こんな風に目

上の、四〇(・ 四〇(・ 四〇(・ 四〇(・ 四〇(・ 一〇)(・ 四〇(・ 一〇)(一〇)(

アテテ

ゴラン

の割で溶かした液を

施し様があ 込んで使ふとよ

けてをき、別の魚ならば何 大本山

味噌炒玉子 材料 宝子五個、味噌大匙 日五杯、生姜のみぢん切大匙

がして玉子をほぐし入れ、

銅に胡麻油を

の番組に

「民部省札」は小額紙幣で、 二分、二朱、一朱の四種類で 明治二年十月から十一年八月 まで使はれました。一朱は今 をで一分になり四分で一兩に なったのです。この紙幣につ

でも少し外出勝ちの人は、翌四 ▼…たをへ日降りの旅でも、

ひませう、さうし

関治にな 明治元年 明治元年

夏の健康美

陽焦けした顔

美を發揮することが必要で、マー先づ夏はあくまでも健康

上手な化粧

大、五五(東京)ニュース大、五五(新京)朝の修養各番等(四) 大、〇〇(新京)大、一八(大連)

七、二〇(大通)朝の管業(レコード) 古 岡 孝

カカ 作曲

指揮管絃樂画 インナの森の 指揮吹奏樂画

九八 ツーニニフ 小猫も〇ロニ ラ奏ニ

(イ) 江戸子守順 (ロ) 夜響に濡れて (ロ) 夜響に濡れて (ロ) 夜響に濡れて (京) ラデオ見夢 (京) のの(東京) 新日本音樂 三、版 長京) レビュー (東京) レビュー (東京) ル米西部向 海外放送 (東京) ル米西部向 海外放送 (東京) ルメース (東京) ルス (東京) ルス (東京) ルス (東京) ルス (東京) ルス (東京) ルス (東京) ボース (東京) (東京) (東京) (東京) (東京)

大学のでは、 大学ので 一、歌劇・魔弾の射手」より かだかに花線冠を編まん 一、デアシーの女 二、デアシーの女 一、ボアシーの女

茶、水飴

棉花、

メリヤス、

古

1圭

個の微菌を啖ひ、又飛び去者の便に止ると其の際数百

包裝紙、

衣服、

手袋類

味料の一つ!

畑は豊は暖い、明るい所を好 「ヘワード」と云ふ人が塗内 集 な食べ物を探して集りますが にどんな色を塗れば寒蠅がと では大概天井裏、屋根裏、都 への色の壁低で内部を貼つて を成達ひした畑に薄かでしつとして 見た結果によりますと、鮮緑 と感達ひした畑に薄かあけた 監在する黒色の順序に好み、 を感達ひした畑に運ひあります
電池を開くすると
色、薔薇色、鮮黄色、噌灰色 な
一流が出して來るのもあります
電池を開くすると、
一流が出して來るのもあります
電流色、
の中に
面流が出して來るのもあります
電流色、
の中に
面流が出これでじつとして
これは朝になつて夜があけた
監在する黒色の順序に好み、
ため、
ため、
ため、
ため、
を整めて
の中に
面流が好きですが色にも好きな色
さんの部屋の壁の色を蠅の様
方が好きですが色にも好きな色
さんの部屋の壁の色を蠅の様
方と

い黴菌を四散する

新京特別市公署防疫科

時〇〇 (書語)

住三日 上 友菱木 生海海

新聞、ゴム靴、糸類、綿毛布、靴下類、デーク **燒紙、チリ紙、海紙、石鹼、** 總代理店 自動車、 店 円生 爾哈ク春 長出

大関

業屋問

出輸 商 社

土建找

安平、 カオカニー、 ヤ板、便利板、 セメント、ルーフイング、スタツコ フイルト

食 メタルラス、デックス、スレート 品 麥粉。苞米粉。園華米

海產物、殿粉、調味料、漬物、滿人用食料品一切 白米、砂糖、清酒、麥酒、飲料水、醬油、罐詰 - % =

料

為洲國特許商標登錄 諸書類作成 新京 朝 日 通 法 律 電話③五四四九年本語通道三十三番本語通三十三番

九半番

金語樓

廣告の御用は

OOMINC WOR

デセウ

--



贾 造 元龍田邊五兵衛商店元龍田邊五兵衛商店 低に沿射薬あ 9 期

管支の痙攣を鎖め、痰を切る できます斯様にアスモン錠は できます斯様にアスモン錠は できます斯様にアスモン錠は できます斯様にアスモン錠は から一般のせきにも少量で速 から一般のせきにも少量で速 喘息さ 固

張出 声斯木 **新**丁地 所 里 慢 自り香

熱河に於ける

か』との電話が私の不在時にかよってきた。叔父の話では 「河は何をしてゐるのか」と 『河は何をしてゐるのか」と 『で来たのに相手の主要な を替があつたとのことだつた

人間は案外 異純なる観念を 外多くの誤謬に捉はれ過ぎて ある。私は新聞記者のHの場 った、それを痛切に感じた。 豚窟

P

1º

中の原女

私はさして氣を病みはしなかつた。 「不愉快なのは事物それ自體でなくして、その事物を説明でなくして、その事物を説明な言葉である。人を小馬鹿にするにも程がある…」
相手を限の前に据ゑたと同様な言ひ方を、叔父はしてゐ でせら。」 でせら。」

は、相手の者を罵るのに職器できなかつた。だけど私にしては、相手を無下に呪ふことはできなかつた。だけど私にしててあるのか』とたづれてみたとは、被誤謬で包んだ単純なる場合に限に見えぬ無数のがある。でなけれてあるからである。でなけれるからである。でなけれるからである。でなけれるからである。でなけれるからである。でなけれるからであった。

なことを訊かんで臭れ

のして極端に嫌つてある叔父は つた一つの残の中で呟いた。 別をしかめて今日の一小事を 私はほんたうに不自由であれ 混合主義時代の反映だと結び る。人間と人間とが、姿の星れ 混合主義時代の反映だと結び る。人間と人間とが、姿の星 を全部数へることを止めて、 を見い着物に着換へてみたらしく言ひさへすりやよかつた いいに、と思ふけれどもそれ が望めないので。

りすの様にすんだ美くしい瞳 葉朴から生れる美 くしさに私はルナを想つた 故郷は山嶼で馬車が走つてる らつとりと夢見つ 、語つた女 幸福を始めて感ぜさせられた放浪兒 たそがれのマルスのひと時ではあつた 寺院の聖憧に始めて知る心 忘れ得ぬ洗漠の花々は 人知れず強す涙に狂ひ吹くのみ 人知れず強す涙に狂ひ吹くのみ

賞金・金百種 中島 文夫 長岡 中島 文夫 長岡 中島 文夫 一賞金五拾鵬 中東四郎助 三重 伊東四郎助 三重 伊東四郎助 三重 子名ちづる 東谷ちづる 北海道矢久保龍二 北海道矢久保龍二

き起るノスタルデアに私は見知られその女と語れるハルピンよりライカは悲しい想ひ出を奏でて都を述げて訪アコバルの夢の敷々此臨北の街

0

男が煙草を吸ふ。女がばつさり長 あるから腹が立つてくるんだ に改ぶ。男が得意満面でそ れを美しい姿として迎合する をはかりの上表で身を敵ふと 階に駐け上つて明日は雨かも は、女も亦右に往くと言へ 「人間だけが理窟を言ふんだ で、女も亦右に往くと言へ 「人間だけが理窟を言ふんだ で、女も亦右に往くと言へ 「人間だけが理窟を言ふんだ を歌ぶする――さら云つた 名乗らぬ相手の者に呼び掛け のを男女混合の時代であると るのでなしに、自身の心、た こ

耐力絶太 大阪帝西医立馬坡北遠四丁目(電傳前) 競島元 八木機械互具合品會 電話新田5(3)二六〇四 振巻大阪三九二四九名 ボコバンツル 即即 給水用品

械具 器什 100 田隆 具器



品質優秀



向つては三〇餘ケ國に進出す

の慎重考慮す可き無程の重大問題戦後の結構を如何に遠避すべきかが年と共に夥しきは實に寒心に場がに進いた場合に際し、青少年の結核構態。 近せられんととを特に閣家 別治療に依り、此の疾患の

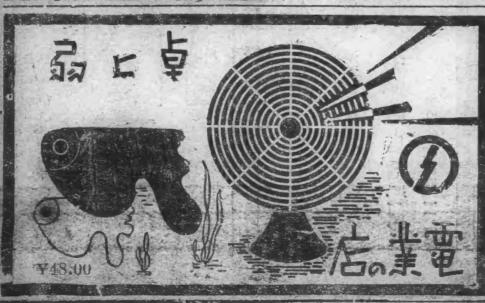
阪



















医学博士

医学博士

電③三六九〇(受付

電三 いたれの

大院の設備あり

TA

天野商店塗裝部

電話代表③六二一一番

ダイヤ街(永楽町)

割烹

天

支

③ 三六 mm

滿鐵·滿洲國·御指定

外

0

塗装は

移票 票 販売

新

京祝町一丁目

南廣場與銀模

F

商品券

精力御利用でさ

電話3二六四四級

大同公園ブ

I

ル

è

4

でき第五次監獄長會議は全禍行刑制度將來の動向を示唆す

育した、今次の會議に於いて 説案につき慣重演演を履行、 説案につき慣重演演を履行、

を は特に行刑制度に對する一般 認識の必要性を強調、受刑者 認識の必要性を強調、受刑者

受刑者の勞力動員

產業開發計畫

者の動向は頗る注目せられる保護、教化問題が熱心に 志家の関心を極度に蓋いて 志家の関心を極度に蓋いて

は、現在にと値かに勢工協會が、現在にと値かに要が多く、又を得なくなるものが多いを得なくなるものが多いが、現在にと値かに勢工協會が、現在にと値かに勢工協會が、現在にと値かに勢工協會である状態で、未だ日本のよが引取つて激化害事をないため、未だ日本ののよが引取つて激化害事をないため、まだ日本ののよいたのである。

題が取上げられいろいろ討議

財しては無宵といふ根本方針 をもつて確むことになつてる ることより保護事業の必要を 充分認めてゐるのであるが、 この事業は基本的に民間の援

又免囚保護問題が論議された ことは注目に値する。今天會 約されるが、全浦二萬三千餘 名に及ぶ受刑者を持つ滿州國 として今後の對策實施の動向 として今後の對策實施の動向 として今後の對策實施の動向 は注目されるところである 「行刑認識普及と数化方針徴 底 行刑に對する一般認識

國監獄長會議にお

患まれぬ刑餘者の

光明與へ

具體化乘出



注目される監獄長會議成果 星野中央本部長の訓録がある り丁市長の歓迎の袋協和會主 が、到着報告の後協和會主 が、到着報告の後協和會主 が、到着報告の後協和會主 が、到着報告の表別の がの後 等五百餘名が出迎へ 長通路校、國屬會、縣人會員 **青訓、西廣場校** 班鹿兒

充實强化を期し、金子副總廠 を目指して邁進努力しつゝあ 建設の信念刻銘、區隊組織の に義勇率公の精神昂揚、時局 車中にて國婦會員より湯茶、行進、同四時帝宮前に到着、全性職の萬歳を三唱、かくて慶城高老に入稙の宮崎中、一同率性職綱領を朗々と唱の盛んな歌送裡に出發した時率仕職綱領を朗々と唱の盛んな歌送裡に出發した時率仕職綱領を明々と唱の盛んな歌送裡に出發した時率は一個率性職綱領を朗々と唱の盛んな歌送裡に出發した時本の表して、一個本仕職綱領を別へ、一般の事件を受け同三時十分義として、一般の事件を受け同三時十分義として、一般の事件を受け同三時十分義として、 義勇奉公隊 區隊訓練查閱實施

機の査関を行ふこととなり 午後二時は天理教グランド中後二時は天理教グランド、十七日際産業部グランド、十七日際産業部がランド、十七日の上の大学二區の大学の大学により第二級を表現した。

國都發現地

問は追つて渉定發表すること 村八日以後實施の區歇訓練を 村八日以後實施の區歇訓練を

お 座談會

殿

部

漸洲の兒童は何世弱い か・?・

會日

日本

公開講演會

午後四時開講 年 見 岸

都市對抗陸上戰

中等學校陸上戰と合流續行

常時下に張り切つた邦人の意識技相撲の男性的魅力は非満身の力をこめて雌雄を決す

五、締切七月二十日 一、小學校中等學校卒業者(中) 一、小學校中等學校卒業者(中) 四、守衛成可〈軍隊出身者(中) 四、守衛成可〈軍隊出身者(中) 五、締切七月二十日

羽衣町

月一日死去致候間此段御退知に代病氣療養中の處薬石効無く去る七 へ謹告仕候 梶山又吉儀昨年來別府にて

雨でけふに持越

本溪湖洋灰株式會社大學等

ルピス等

水の単

器造の方徳酒會摘發さ

任の擔當者 銀、率先事務長年

協和分會事務に

大日午後七時八日午後七時 型すこと」なった。

市内目抜の場所 BALLERY MIKKE BALLERY NAME BA ラドストン、手提的 旅行具、ポストンパ ツケでは豊富に取 万には必需品である 備洲に御活躍なさ トランク。

女事務員募集
新京総町四丁目三 電話(3) 二九七巻
新京総町四丁目三 電話(3) 二九七巻
本本業の日曜人駅れにても良く確人は多少日語を
新京総町四丁目三 電話(3) 二九七巻
本本業の日曜人駅れにても良く確人は多少日語を
新京総町四丁目三 電話(3) 二九七巻
本本学の日曜人駅れにても良く確人は多少日語を 喜久馬

堂

年齢 十四歳以上

文店員募集

女店員募集

一體には

大を を、見たときな を、見たときな を、見たときな を、見たときな のかなくなり

山

口

場

其の倉優

の他一族族

旗旗

入各

營種

並

関れが刺っと迫

JN

直賣所

ど肌に着けるもの

大店で

の良品、 問屋で一 M

商品

+

ス

+

の毛

の布開

取り

資品な

宝三へ

印入染物調製致します

7るやらに恍惚と眺め口來―その子岐の眼をは、眼の縁にほんのり

すやうに静かになって、愛せなくなるね。』 ・愛せなくなるね。』

人 *

製器三一二六二〇

子鼓の眼がす

困難の色が

須藥局

庭め方衛

生の不安はありたします。これをします。これをします。これ

の薬局の薬局

りません

れば家地方の

がイヤ街梅波町精新ピル 海外集 日、浦人

募集 8、消人

トラツケ

の御用け

入牙

H

HJ

南

電話三一三一五五

屋洋品店

オひ奉ク品天

ダイーが

第カラー 筋カラー

nがちがいます ノー一本にしまし リー本にしまし

しへ扱

筋

町

常話三一三〇九四

7.

他店

た顔はいつさ 変弱は、しば 変弱は、しば

いつさら神々しく見のやうで、窶れほそ

額には粒々の汗が



虫

作

泰

天

東門之

舖

群

台

市外サービス

が 原 整 骨 院 に大人 に大人 に対し、 に大人 に対し、 にがし、 に

FI

月

原第・代記

版

喜太郎

目

又存せ1左

内地や満洲各地への贈物にも御利用下さいでますからどんな品でもどんな御用件でも御遠慮なくお申付け下さいますからどんな品でもどんな御用件でも御遠慮なくお申付け下さいますからどんな品でもどんな御用件を迅速に御用達することを申合いまや歌門店は奥地在住官民各位の御不自由を拜察し各目店内は地方

(七十九) 東にも人かとおのふきながら 型にも人かとおのふきながら がて往つた。 けて往つた。

を足の、微臭さにむせびな を屋の、微臭さにむせびな がら二階へあがつて、指され がら二階へあがつて、指され にとき-を誓へるだが、僕の 子岐は、なんともいっ てれは、断念と贈ふ悲痛 駄目だ、あなたを、 僕の身體は へぬ嬉

座

春

B

町

=

天市

外

サービス聯盟

(イロハ順)

板

號四 九 路經大京新

春三六一二(2)話製

特列聯安心散

明 節 类、种 四

あるんだらうか 『ねえ伸子、 ふと何になるんだらう伸子、人間つて、死ん ほんとうに、

Ξ

ル

正結

0

結シ

引ス

はン

水

板

お茶と

お茶道具は書野町一丁目

第一集中央看漢語會

もんかしら…」 若 T 春 =

セトモノ 雅話三一三一五八 荷內用洋木

に百コ硝、 致貨1子有 しがヒ製田ま揃し品焼 すつせ 高

・てツ贈級 中乳 新鮮優良完全殺菌 中乳 新鮮優良完全殺菌 中金銀 新京朝陽 協和牧場 中の山川工場へ 事二條通四二 滿鏡病院西人る に紀給 外 務 謝一生命新京支部 教員招聘 大連市西公園町 大連市西公園町 庫一

中央通り ねつざ

宋松接骨院 110三十

吉光堂療院

元(2)西四五二 西四五二 ・

Tit タイピスト養成 金 見電話 岩

中小商工金融 便迅速

流 TTE③電

全構に誇る 卸一 十六十錢 新京ミ 御見舞品に牛乳券を 支配人 原營 話② M 五七 吉美



店廳校 御 用達

古とは萬古不易の該

萬

送 兼用調 金 查狀

門司、神戸行 第 初 丸 七月十三日 5 6 8 丸 七月十六日 第 秋 丸 七月十八日 ま 林 丸 七月十八日 日 秋 丸 七月十八日

壹億參千七百拾五萬圓 壹億圓 (全額拂込濟)

横 濱 正 金 銀

(大口優待

電話特 語③五七八

技術正確 **尚滿人には通譯を災せず** 般洞石石山山 業法二 資任出願 及製圖 定诉查量 依 JV 正規獎圖並出選手數 新京八鳥通四四 電話園③六四四七



邪

五

まつ暗な眠りだけなんだが…死んでからも、人間の意志が、死んでからも、人間の意志が、

それなり、

はり君だつた!

思僕

.

山

內

履物店

H

信報三一三日三六

市

いけないと云はれいりにならないの

③詩電

孙

實用向で値段も安いのであります。信條です隨つて常店の世帯道具は信條です随つて常店の世帯道具は

印刷及帳簿

三友社

空町三、十七

新聞 · 田田川田 · 田田川田

MEN-HOH人

淨日町市場正門前

ほど、どつちとも云へないと思ふんだ。正直なら、正直なり、正直なり、正直なり、正直なり、正直なり、正直なり、正直なり、正直ないと

るが日は動かない 製は敗萬言

甘

最話ニー西四〇八 電話三一二〇三九 の託の此 し殊ら奉 たから何んなな望みの 何かみで通 2でも揃ってゐまら仕入先きを擴張して物が得られま まますの店な

寺尾吳服店

MI

六

常話三一三七九一

ヤ

杀毛

店

年 りまれの 本人 もの かんしん

絕殊經註

讃に験文

し當はは

て店取っ

地駄限

はがり

西あま

と日舗履此 の甘栗羊羹も名物とされてゐます配送の申込が引きも切らず又當店ので、滿洲からの內地土産に小包此の店の甘栗は一粒選りの良品な し町で物のてのすで店 名本市はは 實店場將大共ご正に連 に共門滿山 安東、無顧、新自米各館地表

1 りる店 ト春老で トラツク に依る

今辨慶整骨院 はなつざ 新京朝日通八十一 電話 ③ 3338

温泉图

野瀬米店 業新京產 (朝日語の) 罗心堂 果二條通三九三九

益

夏物大見切 豊 質 店

金融 金融

融即時・長期秘密

平野工務所2000年 1 日間中級下でい

なっ二九〇八堂 電白三八

數名

内料验

市場內支店

3

積資本

华後、

一丁目十八番地

カメラ修理 乾寫眞豫店 東京銀座

海徳町二丁目+八番地別あり御試獺をごふ

清 社

名称京土町二ノー五 百貨店

五店に扱っ

南毎月四ノ日前 歌毎月二ノ日後 歌毎月二ノ日後 歌毎月二ノ日後 歌毎月二ノ日後

大阪商船株式會社等京事務所置3二二六

賃二割引、通用期間三より乗船往復切符は復 船一割引、通用期往復旬符は汽車二

不夕製麺麭工場

品特製カステーラ

心